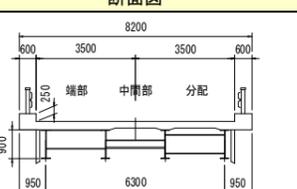
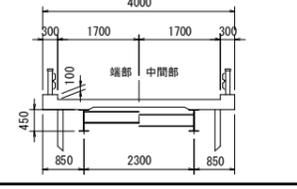
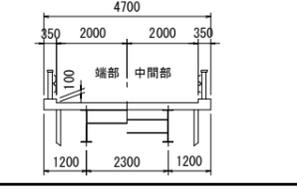


2-4.点検結果一覧表

緑字:緊急措置段階(Ⅳ) 赤字:早期措置段階(Ⅲ) 青字:予防保全段階(Ⅱ)

番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材	主桁	横桁	床版	下部工構造			支承	その他														
					主桁(鋼)	横桁(鋼)	CO床版	橋脚(柱部・梁部)	橋台胸壁	橋台壁壁	橋台翼壁	支承(鋼)	沓座モルタル	伸縮装置	防護柵	地覆	排水ます	排水管									
1	408011401	八幡橋		本業務(2020)	3.5	4.0	3.5	3.0	4.0	4.0	4.0	3.0	2.0	4.0	3.5	4.0	4.0	2.5									
橋梁諸元					前回点検(2015)	3.5	4.0	3.5	3.0	4.0	4.0	3.5	2.0	4.0	3.5	4.0	5.0	3.0									
路線名			114号線			現地状況写真			損傷状況			損傷状況写真					国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)										
所在地			上北郡東北町新館地内			側面全景			正面全景			 					2015		2020								
供用年月日			1980年			<ul style="list-style-type: none"> 鋼部材に、経年的な防食機能の劣化が確認された。また、主桁端部の下フランジ、支承に橋座の土砂堆積が原因と推察される腐食が確認された。【支承に腐食面積の拡大(2割→5割)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P64,P66)】 コンクリート床版に、乾燥収縮もしくは、振動・たわみの影響と推察されるひび割れから、遊離石灰の析出が確認された。 橋脚梁部の、内部鋼材のかぶり不足箇所において、中性化によるはく離・鉄筋露出が確認された。 沓座モルタルに、冬季の凍結融解、支承の金属膨張等による変形・欠損が確認された。 防護柵に、経年的な防食機能の劣化、腐食及び、車両の衝突等による変形が確認された。 排水ますに、路肩の土砂堆積による湿潤状態の継続が原因と推察される腐食が確認された。【新規損傷(腐食)が確認された(橋梁点検ハンドブック(2)P12、P86)】 排水管に、経年的な防食機能の劣化、腐食が確認された。また、排水管先端部分に、板厚減少による欠損が確認された。【腐食による孔食が新たに確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P88、道路橋定期点検要領P100)】 			 					主桁(腐食):3.5(Ⅱ)		橋脚梁部(はく離・鉄筋露出):3.0(Ⅱ)		床版(遊離石灰の析出):3.5(Ⅱ)		支承(腐食):3.0(Ⅱ)		主桁		Ⅱ		Ⅱ	
橋長			43m			所見等			<ul style="list-style-type: none"> 鋼部材の板厚減少、欠損に至る原因となる腐食の進行を防止する目的から、橋座の土砂撤去、鋼部材再塗装工を実施することが望ましい。 床版は、橋面水の供給による変状拡大が懸念されるため、劣化因子の浸入を防止する目的から、ひび割れ補修に加え床版防水工を施すことが望ましい。 								下部工構造		Ⅱ		Ⅱ		Ⅱ		Ⅱ		
幅員(有効幅員)			8.2m(7.0m)														支承		Ⅱ		Ⅱ						
径間数			2径間														その他		Ⅲ		Ⅲ						
上部工形式			2径間鋼単純合成H桁橋														橋梁健全度		Ⅱ		Ⅱ						
下部工形式			逆T式橋台、小判型壁式橋脚																								
基礎工形式			鋼管杭																								
断面図																											

番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材	主桁	横桁	床版	下部工構造			支承	その他														
					主桁(鋼)	横桁(鋼)	CO床版	パイルベント橋脚(柱部・梁部)	橋台胸壁	橋台壁壁	橋台その他	支承(鋼)	沓座モルタル	伸縮装置	防護柵	地覆	排水ます	排水管									
2	408012801	新館橋		本業務(2020)	3.5	3.5	3.0	2.0	3.5	3.5	4.0	1.5	4.0	3.0	3.5	3.5	3.5	3.5									
橋梁諸元					前回点検(2015)	3.5	3.5	3.0	3.0	3.5	4.0	1.5	4.0	3.0	3.5	4.0	3.5	3.5									
路線名			128号線			現地状況写真			損傷状況			損傷状況写真					国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)										
所在地			上北郡東北町新館地内			側面全景			正面全景			 					2015		2020								
供用年月日			1971年			<ul style="list-style-type: none"> 鋼部材に、経年的な防食機能の劣化による腐食が2割程度確認された。 コンクリート床版に、水切りの未設置による、伝い水が原因と推察される局所的なはく離・鉄筋露出、うき及び、ひび割れから遊離石灰の析出が確認された。 パイルベント橋脚に、地震の影響と推察される橋軸方向への傾斜が確認された。また、柱部に、冬季の凍結融解による縦方向ひび割れ及び、地震の影響と推察される横方向ひび割れが確認された。【前回点検のパイルベント橋脚柱部のひび割れに加えて、本業務から橋脚1基の傾斜を考慮し、健全度を下げた。(道路橋定期点検要領P69,P96)】 橋台胸壁に、伸縮部からの漏水が冬季に凍結融解したことが原因と推察されるはく離が確認された。 橋台壁壁に、冬季の凍結融解によるはく離が確認された。【スケーリングからはく離への進行が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P38)】 支承に、経年的な防食機能の劣化、腐食が全体的に確認された。 伸縮装置に、目地材の経年的な変色・劣化による止水性の低下が確認された。 地覆に、冬季の凍結融解によるはく離が確認された。【スケーリングからはく離への進行が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P38)】 排水ますに、路肩の土砂堆積による湿潤状態の継続が原因と推察される腐食が確認された。 			 					主桁(腐食):3.5(Ⅱ)		橋脚柱部(ひび割れ):2.0(Ⅲ)		床版(はく離・鉄筋露出):3.0(Ⅱ)		支承(腐食):1.5(Ⅲ)		主桁		Ⅱ		Ⅱ	
橋長			43m			所見等			<ul style="list-style-type: none"> 橋脚柱部のひび割れは、変状拡大による耐力低下の恐れがあるため、早期にパイルベント橋脚の下部工補修を実施する必要がある。 								下部工構造		Ⅱ		Ⅲ		Ⅲ				
幅員(有効幅員)			4.0m(3.4m)														支承		Ⅲ		Ⅲ						
径間数			6径間														その他		Ⅲ		Ⅲ						
荷重制限			6t														橋梁健全度		Ⅱ		Ⅲ						
上部工形式			3径間連続鋼H桁橋×2																								
下部工形式			重力式橋台、パイルベント橋台・橋脚																								
基礎工形式			不明																								
断面図																											

番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材	主桁	横桁	床版	下部工構造			支承	その他														
					主桁(鋼)	横桁(鋼)	CO床版	橋脚(柱部・梁部)	橋台胸壁	橋台壁壁	橋台その他	支承(鋼)	沓座モルタル	伸縮装置	防護柵	地覆	排水ます	排水管									
3	408013501	大浦橋		本業務(2020)	3.0	3.0	2.0	3.5	3.0	4.0	3.0	2.0	5.0	1.5	3.5	4.0	2.5										
橋梁諸元					前回点検(2015)	3.0	3.5	3.0	3.5	3.0	4.0	3.0	2.0	5.0	3.0	4.0	5.0	3.5									
路線名			135号線			現地状況写真			損傷状況			損傷状況写真					国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)										
所在地			上北郡東北町大浦地内			側面全景			正面全景			 					2015		2020								
供用年月日			1969年			<ul style="list-style-type: none"> 鋼部材に、経年的な防食機能の劣化による腐食が2割程度確認された。【横桁に防食機能の劣化(点錆面積の拡大(5割→全体))が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P12)】 コンクリート床版に、地覆と床版の施工継目に浸入した伝い水が冬季に凍結融解したことが原因と推察される著しいはく離・鉄筋露出が確認された。【凍害の進行はないが、腐食量が増大しているため、健全度を下げた。(橋梁点検ハンドブック(2)P38)】 橋脚梁部に、乾燥収縮によるひび割れ、橋台胸壁に、内部鋼材のかぶり不足箇所において、中性化によるはく離・鉄筋露出が確認された。 防護柵に、経年的な防食機能の劣化による腐食が全体的に確認された。また笠木に、板厚減少による局所的な欠損及び、車両の衝突等による変形が確認された。【腐食による断面欠損が新たに確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P12~16)】 地覆に、冬季の凍結融解によるはく離・鉄筋露出が確認された。【新規損傷(はく離・鉄筋露出)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P38)】 排水ますに、路肩の土砂堆積による湿潤状態の継続が原因と推察される腐食が確認された。【新規損傷(腐食)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P86)】 排水管に、経年的な防食機能の劣化による腐食が全体的に確認された。また、排水管先端部分に、板厚減少による欠損が確認された。【腐食による孔食が新たに確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P88、道路橋定期点検要領P100)】 			 					主桁(腐食):3.0(Ⅱ)		橋台胸壁(はく離・鉄筋露出):3.0(Ⅱ)		床版(はく離・鉄筋露出):2.0(Ⅲ)		支承(腐食):3.0(Ⅱ)		主桁		Ⅱ		Ⅱ	
橋長			46m			所見等			<ul style="list-style-type: none"> コンクリート床版の張り出し部に、鉄筋の腐食を伴う著しいはく離・鉄筋露出が確認され、変状拡大や床版の耐力低下の恐れがあるため、早急に断面修復及び水切りの設置、地覆と床版の継目補修を実施する必要がある。 								下部工構造		Ⅱ		Ⅱ		Ⅳ				
幅員(有効幅員)			4.7m(4.0m)														支承		Ⅱ		Ⅱ						
径間数			2径間														その他		Ⅳ		Ⅳ						
上部工形式			2径間鋼単純H桁橋														橋梁健全度		Ⅱ		Ⅲ						
下部工形式			重力式橋台、壁式橋脚																								
基礎工形式			不明																								
断面図																											

2-4.点検結果一覧表

緑字:緊急措置段階(Ⅳ) 赤字:早期措置段階(Ⅲ) 青字:予防保全段階(Ⅱ)

番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材	主桁	横桁	床版	下部工構造			その他																														
					主桁(PC)	横桁(PC)	CO床版	橋脚(柱部・梁部)	橋台胸壁	橋台縦壁	橋台翼壁	支承(ゴム)	沓座モルタル	伸縮装置	防護柵	地覆	排水管																									
7	408036801	大筋橋	県BMS判定区分(5.5~0.5)	本業務(2020)	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	5.0	3.5	4.0	5.0																									
橋梁諸元				前回点検(2015)	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	4.0	4.0	5.0																										
路線名	368号線			現地状況写真		損傷状況								損傷状況写真				国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)																								
所在地	上北郡東北町大浦地内				<ul style="list-style-type: none"> 主桁端部と端横桁の境界部から、遊離石灰の析出が確認された。また、主桁の内部鋼材のかぶり不足箇所において、中性化によるはく離・鉄筋露出が確認された。 横桁に乾燥収縮による軽微なひび割れが確認された。 コンクリート床版に、冬季の凍結融解によるはく離が局部的に確認された。 橋台縦壁に、漏水等が冬季に凍結融解したことが原因と推察される角部のうき、はく離が確認された。 支承に、経年的な変色・劣化が確認された。 沓座モルタルに、伸縮部からの漏水等が冬季に凍結融解したことが原因と推察される変形・欠損が確認された。 【沓座モルタルに、損傷の拡大(ひび割れ一ひび割れの一部ブロック化)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P52、P114(㉓-3変形・欠損)】 【防護柵に、損傷の拡大(上塗りの消失→発錆面積2割程度)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P18)】 地覆に、冬季の凍結融解によるはく離・鉄筋露出が確認された。 								 				<table border="1"> <tr> <td></td> <td>2015</td> <td>2020</td> </tr> <tr> <td>主桁</td> <td>Ⅰ</td> <td>Ⅰ</td> </tr> <tr> <td>横桁</td> <td>Ⅰ</td> <td>Ⅰ</td> </tr> <tr> <td>床版</td> <td>Ⅰ</td> <td>Ⅰ</td> </tr> <tr> <td>下部工構造</td> <td>Ⅰ</td> <td>Ⅰ</td> </tr> <tr> <td>支承</td> <td>Ⅰ</td> <td>Ⅰ</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>Ⅱ</td> </tr> <tr> <td>橋梁健全度</td> <td>Ⅰ</td> <td>Ⅰ</td> </tr> </table>			2015	2020	主桁	Ⅰ	Ⅰ	横桁	Ⅰ	Ⅰ	床版	Ⅰ	Ⅰ	下部工構造	Ⅰ	Ⅰ	支承	Ⅰ	Ⅰ	その他		Ⅱ	橋梁健全度	Ⅰ	Ⅰ
	2015	2020																																								
主桁	Ⅰ	Ⅰ																																								
横桁	Ⅰ	Ⅰ																																								
床版	Ⅰ	Ⅰ																																								
下部工構造	Ⅰ	Ⅰ																																								
支承	Ⅰ	Ⅰ																																								
その他		Ⅱ																																								
橋梁健全度	Ⅰ	Ⅰ																																								
供用年月日	1986年				所見等																																					
橋長	31m				<ul style="list-style-type: none"> ・前回点検(2015年)と同様に損傷は軽微であるため経過観察とし、今後も点検、維持管理を実施することが望ましい。 																																					
幅員(有効幅員)	8.2m(7m)																																									
径間数	2径間																																									
上部工形式	2径間PCプレテンション単純T桁																																									
下部工形式	逆T式橋台、小判型張出式橋脚																																									
基礎工形式	鋼管杭																																									
断面図																																										

番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材	主桁	横桁	床版	下部工構造		その他																															
					主桁(RC)	横桁(RC)	CO床版	橋台胸壁	橋台縦壁	伸縮装置	地覆																															
8	408040901	第2花向橋	県BMS判定区分(5.5~0.5)	本業務(2020)	2.5	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0																														
橋梁諸元				前回点検(2015)	3.5	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0																															
路線名	409号線			現地状況写真		損傷状況								損傷状況写真				国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)																								
所在地(自)	上北郡東北町旭北二丁目				<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート部材に、内部鋼材のかぶり不足箇所において、中性化によるはく離・鉄筋露出が0.1㎡以上の範囲で確認された。 【主桁に、損傷の拡大(腐食量が大きく、局部的なはく離・鉄筋露出)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P34)】 ・橋台全体に、伸縮部からの漏水が冬季に凍結融解したことが原因と推察されるはく離が確認された。 橋台縦壁下面に、河川の流水が原因と推察される変形・欠損が確認された。 ・伸縮装置に、経年劣化及び、地震の影響と推察される伸縮目地材の欠損、脱落が確認された。 ・地覆に、冬季の凍結融解によるはく離・鉄筋露出が確認された。 								 				<table border="1"> <tr> <td></td> <td>2015</td> <td>2020</td> </tr> <tr> <td>主桁</td> <td>Ⅱ</td> <td>Ⅲ</td> </tr> <tr> <td>横桁</td> <td></td> <td>Ⅱ</td> </tr> <tr> <td>床版</td> <td>Ⅱ</td> <td>Ⅱ</td> </tr> <tr> <td>下部工構造</td> <td>Ⅱ</td> <td>Ⅱ</td> </tr> <tr> <td>支承</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>Ⅱ</td> </tr> <tr> <td>橋梁健全度</td> <td>Ⅱ</td> <td>Ⅲ</td> </tr> </table>			2015	2020	主桁	Ⅱ	Ⅲ	横桁		Ⅱ	床版	Ⅱ	Ⅱ	下部工構造	Ⅱ	Ⅱ	支承			その他		Ⅱ	橋梁健全度	Ⅱ	Ⅲ
	2015	2020																																								
主桁	Ⅱ	Ⅲ																																								
横桁		Ⅱ																																								
床版	Ⅱ	Ⅱ																																								
下部工構造	Ⅱ	Ⅱ																																								
支承																																										
その他		Ⅱ																																								
橋梁健全度	Ⅱ	Ⅲ																																								
所在地(至)	上北郡東北町旭北四丁目				所見等																																					
供用年月日	1957年				<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート部材に鉄筋の腐食を伴う著しいはく離・鉄筋露出が確認され、劣化因子の浸入による変状拡大の恐れがあるため、早期に断面修復及び、表面処理工を実施する必要がある。 																																					
橋長	11m																																									
幅員(有効幅員)	4.2m(3.6m)																																									
径間数	1径間																																									
上部工形式	RC桁橋																																									
下部工形式	不明																																									
基礎工形式	不明																																									
断面図																																										

番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材	床版	下部工構造				支承	その他																														
					鋼床版	橋脚柱部	橋台胸壁	橋台縦壁	橋台翼壁	支承(ゴム)	沓座モルタル	伸縮装置	防護柵	地覆	排水ます	排水管																										
9	408041001	花切橋(新設橋梁)	県BMS判定区分(5.5~0.5)	本業務(2020)	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0	5.0																											
橋梁諸元				前回点検(2015)																																						
路線名	410号線			現地状況写真		損傷状況								損傷状況写真				国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)																								
所在地	上北郡東北町上野地内				<ul style="list-style-type: none"> ・本業務(2020年)において、損傷は確認されなかった。 								 				<table border="1"> <tr> <td></td> <td>2015</td> <td>2020</td> </tr> <tr> <td>主桁</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>横桁</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>床版</td> <td></td> <td>Ⅰ</td> </tr> <tr> <td>下部工構造</td> <td></td> <td>Ⅰ</td> </tr> <tr> <td>支承</td> <td></td> <td>Ⅰ</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>Ⅰ</td> </tr> <tr> <td>橋梁健全度</td> <td></td> <td>Ⅰ</td> </tr> </table>			2015	2020	主桁			横桁			床版		Ⅰ	下部工構造		Ⅰ	支承		Ⅰ	その他		Ⅰ	橋梁健全度		Ⅰ
	2015	2020																																								
主桁																																										
横桁																																										
床版		Ⅰ																																								
下部工構造		Ⅰ																																								
支承		Ⅰ																																								
その他		Ⅰ																																								
橋梁健全度		Ⅰ																																								
供用年月日	2015年				所見等																																					
橋長	61m				<ul style="list-style-type: none"> ・新設橋梁であるため、本業務(2020年)が第1回点検である。点検の結果、損傷は確認されなかったため経過観察とし、今後も点検、維持管理を実施することが望ましい。 																																					
幅員(有効幅員)	8.2m(7m)																																									
径間数	2径間																																									
上部工形式	2径間連続中空合成床版橋																																									
下部工形式	逆T式橋台、小判型壁式橋脚																																									
基礎工形式	杭基礎																																									
断面図																																										

※【】内は変状の新規・進展に関する記載

2-4.点検結果一覧表

緑字:緊急措置段階(Ⅳ) 赤字:早期措置段階(Ⅲ) 青字:予防保全段階(Ⅱ)

番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材	その他																			
					主桁	下部工構造																			
橋梁諸元				本業務(2020)	主桁(PC)	橋台壁	伸縮装置	防護柵	地覆	排水ます	排水管														
25	408201001	切左坂橋		2020	4.0	4.0	3.5	3.5	4.0	3.5	3.5														
橋梁諸元				前回点検(2015)	4.0	4.0	3.5	4.0	4.0	3.5	3.5														
路線名			乙部・萌出線			現地状況写真			損傷状況			損傷状況写真			国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)										
所在地(自)			上北郡東北町乙部道ノ上地内			2015			2020																
所在地(至)			上北郡東北町萌出道ノ下地内			主桁			I			I													
供用年月日			1983年			横桁			/			/													
橋長			10m			床版			/			/													
幅員(有効幅員)			7.2m(6.2m)			下部工構造			I			I													
径間数			1径間			支承			/			/													
上部工形式			PCプレテ中空床版橋			その他			/			II													
下部工形式			不明			橋梁健全度			I			I													
基礎工形式			不明																						
断面図																									
側面全景																									
正面全景																									
				<p>・伸縮部の伸縮目地材に、車両の通行等による変形・欠損が確認された。 ・防護柵に、経年的な防食機能の劣化及び、車両の衝突等による変形・欠損が確認された。 【新規損傷(防食機能の劣化)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P12~16)】 ・地覆に、冬季の凍結融解による角部のはく離・鉄筋露出が確認された。</p>																					
				<p>・前回点検(2015年)と同様に損傷は軽微であるため経過観察とし、今後も点検、維持管理を実施することが望ましい。</p>																					

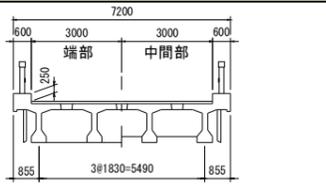
番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材	その他																			
					主桁	下部工構造																			
橋梁諸元				本業務(2020)	主桁(PC)	橋台壁	防護柵	地覆	排水ます	排水管	添架物														
26	408201002	萌出橋		2020	4.0	2.5	2.5	3.5	4.0	4.0	5.0														
橋梁諸元				前回点検(2015)	4.0	2.5	3.5	3.5	4.0	4.0	5.0														
路線名			乙部・萌出線			現地状況写真			損傷状況			損傷状況写真			国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)										
所在地(自)			上北郡東北町乙部道ノ上地内			2015			2020																
所在地(至)			上北郡東北町萌出道ノ下地内			主桁			I			I													
供用年月日			1973年			横桁			/			/													
橋長			7m			床版			/			/													
幅員(有効幅員)			5.8m(4.9m)			下部工構造			III			III													
径間数			1径間			支承			/			/													
上部工形式			PCプレテ中空床版橋			その他			/			III													
下部工形式			不明			橋梁健全度			III			III													
基礎工形式			不明																						
断面図																									
側面全景																									
正面全景																									
				<p>・主桁と地覆の境界部及び、間詰コンクリートから遊離石灰の析出が確認された。 ・橋台壁の打継不良による、打継目からの遊離石灰の析出が橋台全幅に確認された。 ・防護柵に、経年的な防食機能の劣化、腐食が確認された。また、車両の衝突等による変形・欠損が確認された。 【損傷の拡大(腐食量の増加(2割→5割))が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P12~16)】 ・地覆側面に、冬季の凍結融解によるはく離が確認された。</p>																					
				<p>・橋台壁の打継目は、漏水による変状拡大が懸念されるため、劣化因子の浸入を防止する目的から、ひび割れ補修に加え、伸縮装置補修工を実施し、漏水を遮断する必要がある。また、主桁の間詰コンクリートは、橋面水の供給による変状拡大が懸念されるため、劣化因子の浸入を防止する目的から床版防水工を施すことが望ましい。</p>																					

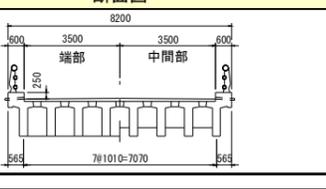
番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材	その他																						
					主桁	横桁	床版	下部工構造	支承																			
橋梁諸元				本業務(2020)	主桁(PC)	横桁(PC)	CO床版	橋台胸壁	橋台壁	支承(ゴム)	伸縮装置	防護柵	地覆	排水管														
27	408202201	田ノ沢橋		2020	3.0	3.5	3.0	4.0	3.5	3.5	3.5	4.0	3.5	2.5														
橋梁諸元				前回点検(2015)	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	3.5	3.5	4.0	4.0	2.5														
路線名			浜台・舟ヶ沢線			現地状況写真			損傷状況			損傷状況写真			国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)													
所在地			上北郡東北町山ノ神平地内			2015			2020																			
供用年月日			1980年			主桁			I			II																
橋長			21m			横桁			I			II																
幅員(有効幅員)			8.2m(7m)			床版			II			II																
径間数			1径間			下部工構造			I			II																
塩害対策区分			C-S			支承			II			II																
上部工形式			単純PCT桁橋			その他			/			III																
下部工形式			逆T式橋台			橋梁健全度			II			II																
基礎工形式			不明																									
断面図																												
側面全景																												
正面全景																												
				<p>・主桁に、冬季の凍結融解によるはく離が確認された。【損傷の拡大(拡がり:小→大)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P60、P112、P113(⑦-2はく離・鉄筋露出))】 ・端横桁の内部鋼材のかぶり不足箇所において、中性化によるはく離・鉄筋露出が確認された。また、床版との境界部から遊離石灰の析出が確認された。【新規損傷(遊離石灰の析出)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P56、P84)】 ・コンクリート床版端部の内部鋼材のかぶり不足箇所において、中性化によるはく離・鉄筋露出が確認された。 また、伝い水が原因と推察される遊離石灰の析出が確認された。 ・橋台壁は、伸縮部からの漏水によるうきとひび割れ、遊離石灰の析出が確認された。 【損傷の拡大(ひび割れ、局部的にうきが見られる)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P34)】 ・支承に、伸縮部からの漏水による変色・劣化が確認された。 ・地覆に、冬季の凍結融解によるひび割れ、はく離が確認された。 【損傷の拡大(はく離の範囲拡大)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P38)】 ・排水管に、経年的な防食機能の劣化、腐食が確認された。また、排水管先端部分に板厚減少による欠損が確認された。</p>																								
				<p>・コンクリート部材全般について、劣化因子の浸入を防止する目的から、ひび割れ補修に加えて、断面修復を実施することが望ましい。 ・伸縮部の漏水は、下部工への劣化因子の浸入を防止する目的から、伸縮装置補修工を実施し、漏水を遮断することが望ましい。</p>																								

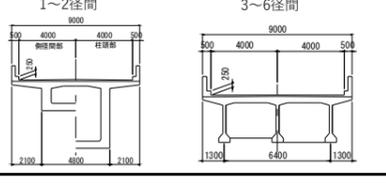
※【】内は変状の新規・進展に関する記載

2-4.点検結果一覧表

緑字:緊急措置段階(Ⅳ) 赤字:早期措置段階(Ⅲ) 青字:予防保全段階(Ⅱ)

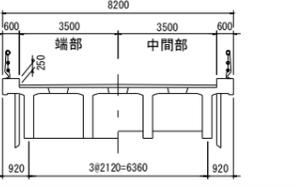
番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材		主桁	横桁	床版	下部工構造			支承				その他				国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)					
					主桁(PC)	横桁(PC)				CO床版	橋脚(柱部・梁部)	橋台胸壁	橋台翼壁	支承(ゴム)	沓座モルタル	伸縮装置	防護柵	地覆	排水ます	排水管	2015	2020				
31	408203401	寺沢橋	5.5~0.5	本業務(2020)	3.5	3.5	3.0	3.5	4.0	4.0	5.0	5.0	4.0	3.5	3.0	4.0	1.5									
橋梁諸元				前回点検(2015)	3.5	3.5	3.0	3.5	4.0	4.0	5.0	5.0	4.0	3.5	3.0	4.0	3.5									
路線名	土橋・寺沢線			現地状況写真		損傷状況										損傷状況写真				国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)						
所在地(自)	上北郡東北町間手場地区内				<ul style="list-style-type: none"> 主桁下フランジ、支点部のウェブにASRと推察されるひび割れ(PC)、遊離石灰の析出が確認された。 また、内部鋼材のかぶり不足箇所において、中性化によるはく離・鉄筋露出が確認された。 コンクリート床版に、乾燥収縮もしくは、振動・たわみの影響と推察されるひび割れから、遊離石灰の析出が確認された。 橋脚梁部に、冬季の凍結融解によるはく離が局部的に確認された。 防護柵に、大型トラックの通行による振動が原因と推察される、ボルト・ナットの脱落、車両の衝突等による変形が確認された。 地覆に、乾燥収縮によるひび割れに、伝い水が浸入したことが原因と推察される遊離石灰の析出、車両の衝突等による角部の欠損が確認された。 排水管に、経年的な腐食、大型トラックの通行による振動が原因と推察される、ボルト・ナットの脱落による、排水管本体の脱落が確認された。 										 				2015		2020					
供用年月日	1986年				<p>【本体の脱落により、導水機能が低下したことによる腐食面積の拡大(①-1状態:1、拡がり:小→状態:1、拡がり:中、全体的な防食機能の劣化)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P88)】</p>										 				主桁		Ⅱ					
橋長	46m				所見等														横桁		Ⅱ					
幅員(有効幅員)	7.2m(6m)																		床版		Ⅱ					
径間数	2径間																		下部工構造		Ⅱ					
上部工形式	2径間PCホストンション単純T桁																		支承		Ⅰ					
下部工形式	逆T式橋台、壁式橋脚																		その他		Ⅳ					
基礎工形式	鋼管杭																		橋梁健全度		Ⅱ					
断面図																										

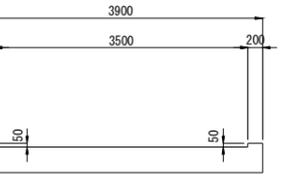
番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材		主桁	横桁	床版	下部工構造			支承				その他				国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)					
					主桁(PC)	横桁(PC)				CO床版	橋台胸壁	橋台壁	橋台翼壁	支承(ゴム)	落橋防止装置	沓座モルタル	伸縮装置	防護柵	地覆	排水ます	排水管	2015	2020			
32	408203601	入沼橋	5.5~0.5	本業務(2020)	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.5	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0	5.0								
橋梁諸元				前回点検(2015)	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0	5.0								
路線名	根前・間手場線			現地状況写真		損傷状況										損傷状況写真				国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)						
所在地(自)	上北郡東北町寺沢川端地区内				<ul style="list-style-type: none"> 橋台翼壁に、乾燥収縮によるひび割れから、遊離石灰の析出が確認された。 【新規損傷(遊離石灰の析出)が確認された。(道路橋定期点検要領P66)】 地覆側面に、乾燥収縮によるひび割れが確認された。 										 				2015		2020					
所在地(至)	上北郡東北町間手場地区内				所見等														主桁		Ⅰ					
供用年月日	2011年																		横桁		Ⅰ					
橋長	46m																		床版		Ⅰ					
幅員(有効幅員)	8.2m(7m)																		下部工構造		Ⅱ					
径間数	2径間																		支承		Ⅰ					
塩害対策区分	C-S																		その他		Ⅰ					
上部工形式	2径間連続プレT桁橋																		橋梁健全度		Ⅰ					
下部工形式	逆T式橋台、壁式橋脚																									
基礎工形式	不明																									
断面図																										

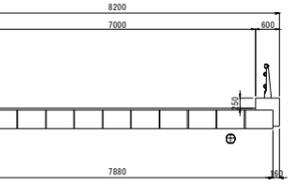
番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材		主桁	横桁	床版	下部工構造			支承				その他				国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)					
					ラーメン主構(桁)	主桁(PC)				横桁(PC)	CO床版	橋脚柱部	橋台胸壁	橋台壁	橋台翼壁	支承(ゴム)	落橋防止装置	沓座モルタル	伸縮装置	防護柵	地覆	排水ます	排水管	2015	2020	
33	408203901	東北大橋	5.5~0.5	本業務(2020)	3.5	4.0	4.0	3.5	3.5	3.5	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	4.0	4.0	3.5	5.0	5.0						
橋梁諸元				前回点検(2015)	3.5	4.0	4.0	4.5	4.0	3.5	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0						
路線名	乙供太田平線			現地状況写真		損傷状況										損傷状況写真				国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)						
所在地(自)	上北郡東北町篠内平地内				<ul style="list-style-type: none"> ラーメン主構(桁)側面に、乾燥収縮によるひび割れから、遊離石灰の析出が確認された。 コンクリート床版(排水周り)に、橋面水の影響と推察される遊離石灰の析出が確認された。【新規損傷(遊離石灰の析出)が確認された。(道路橋定期点検要領P72、P84)】 橋台胸壁、橋脚柱部に、乾燥収縮によるひび割れが確認された。【橋脚柱部に新規損傷(ひび割れ)が確認された。(道路橋定期点検要領P66)】 防護柵(コンクリート部)の角部に、車両の衝突等による欠損が確認された。 地覆の角部に、車両の衝突等による欠損及び、地覆側面に、伝い水が原因と推察される目地部からの遊離石灰の析出が確認された。【地覆に新規損傷(遊離石灰の析出、欠損)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P34、道路橋定期点検要領P84)】 										 				2015		2020					
所在地(至)	上北郡東北町堤端地区内				所見等														主桁		Ⅰ					
供用年月日	2007年																		横桁		Ⅰ					
橋長	255m																		床版		Ⅱ					
幅員(有効幅員)	9m(8m)																		下部工構造		Ⅱ					
径間数	6径間																		支承		Ⅰ					
上部工形式	2径間ラーメン箱桁+4径間連続ホストンコンホ桁																		その他		Ⅱ					
下部工形式	逆T式橋台、壁式橋脚																		橋梁健全度		Ⅱ					
基礎工形式	杭基礎(橋台)、直接基礎(橋脚)																									
断面図																										

2-4.点検結果一覧表

緑字:緊急措置段階(Ⅳ) 赤字:早期措置段階(Ⅲ) 青字:予防保全段階(Ⅱ)

番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材	下部工構造					その他					国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)			
					主桁	橋台	橋脚	橋台	橋脚	橋台	橋脚	橋台	橋脚	橋台	橋脚			橋台	橋脚
34	408301801	清水目橋	5.5~0.5	本業務(2020)	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	4.0	3.5	4.5	4.0	4.5	5.0			
橋梁諸元				前回点検(2015)	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	4.5	3.5	5.0	4.0	5.0	5.0			
路線名	石坂・上清水目線			現地状況写真	損傷状況										損傷状況写真		国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)		
所在地(自)	上北郡東北町石坂地内			<ul style="list-style-type: none"> ・沓座モルタルに、冬季の凍結融解等による変形・欠損が確認された。【損傷の拡大(ひび割れが多く見られる)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P52、P114(㊸-3変形・欠損))】 ・伸縮装置の本体に、車両の通行等による変色・劣化が確認された。 ・また、地覆部のシーリングに、経年劣化による硬化、地震の影響と推察される変色・劣化(亀裂)が確認された。 ・防護柵に、経年的な防食機能の劣化が確認された。【新規損傷(光沢減少(防食機能の劣化))が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P12)】 ・地覆に、内部鋼材のかぶり不足箇所において、中性化による軽微なはく離・鉄筋露出が確認された。 ・排水ますに、路肩の土砂堆積による湿潤状態の継続が原因と推察される腐食が確認された。 ・【新規損傷(腐食)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P12、P86)】 														2015	2020
所在地(至)	上北郡東北町上清水目地内																		
供用年月日	1999年		所見等																
橋長	29m		<ul style="list-style-type: none"> ・前回点検(2015年)と同様に損傷は軽微であるため経過観察とし、今後も点検、維持管理を実施することが望ましい。 																
幅員(有効幅員)	8.2m(7m)																		
径間数	1径間																		
上部工形式	ホストレンション方式PC単純T桁																		
下部工形式	逆T式橋台																		
基礎工形式	直接基礎																		
断面図																			

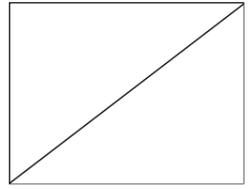
番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材	下部工構造		その他					国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)						
					主桁	橋台	橋脚	橋台	橋脚	橋台	橋脚	橋台			橋脚				
35	408301902	湯沢橋	5.5~0.5	本業務(2020)	3.5	2.5	3.0												
橋梁諸元				前回点検(2015)	4.5	2.5	3.0												
路線名	石坂・湯沢線			現地状況写真	損傷状況										損傷状況写真		国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)		
所在地(自)	上北郡東北町湯沢地内			<ul style="list-style-type: none"> ・主桁の内部鋼材のかぶり不足箇所において、中性化による局部的なはく離・鉄筋露出及び、乾燥収縮によるひび割れから遊離石灰の析出が確認された。【新規損傷(はく離・鉄筋露出、うき)が確認された。(橋梁点検ハンドブック(2)P34)】 ・橋台縦壁に、地震等の影響と推察される構造ひび割れが確認された。 ・地覆に、冬季の凍結融解によるはく離が確認された。 														2015	2020
所在地(至)	上北郡東北町湯沢地内																		
供用年月日	1975年		所見等																
橋長	6m		<ul style="list-style-type: none"> ・橋台の構造ひび割れは、劣化因子の浸入による変状拡大の恐れがあるため、早急に下部工補修工を実施する必要がある。 																
幅員(有効幅員)	3.9m(3.5m)																		
径間数	1径間																		
上部工形式	RC床版橋																		
下部工形式	不明																		
基礎工形式	不明																		
断面図																			

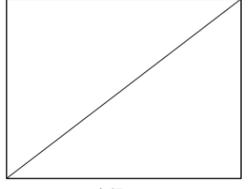
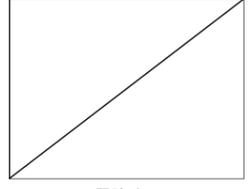
番号	橋梁番号	橋梁名	県BMS判定区分(5.5~0.5)	点検年	部材	下部工構造		その他					国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)						
					主桁	橋台	橋脚	橋台	橋脚	橋台	橋脚	橋台			橋脚				
36	408302701	細津橋	5.5~0.5	本業務(2020)	4.0	4.0	3.5	5.0	5.0	5.0	5.0	4.5	4.0	5.0	5.0				
橋梁諸元				前回点検(2015)	4.0	4.0	3.5	5.0	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0	5.0					
路線名	水喰・細津線			現地状況写真	損傷状況										損傷状況写真		国交省判定区分(Ⅰ~Ⅳ)		
所在地(自)	上北郡東北町水喰向地内			<ul style="list-style-type: none"> ・主桁の間詰コンクリートから、遊離石灰の析出が確認された。また、角部に冬季の凍結融解による軽微なはく離が確認された。 ・橋台縦壁と添架管の取り付け部からの漏水が確認された。 ・橋台縦壁に、漏水の冬季の凍結融解による、スケーリングが確認された。 ・防護柵に、車両の衝突等による軽微な変形が確認された。【新規損傷(変形)が確認された。】 ・地覆に、木片の混入による局部的なはく離が確認された。 														2015	2020
所在地(至)	上北郡東北町細津地内																		
供用年月日	1999年		所見等																
橋長	11m		<ul style="list-style-type: none"> ・橋台は、漏水による劣化因子の浸入を防止する目的から、表面処理工を施すことが望ましい。 																
幅員(有効幅員)	8.2m(7m)																		
径間数	1径間																		
上部工形式	PCプレテン中空床版橋																		
下部工形式	不明																		
基礎工形式	不明																		
断面図																			

※【】内は変状の新規・進展に関する記載

2-4.点検結果一覧表

緑字:緊急措置段階(Ⅳ) 赤字:早期措置段階(Ⅲ) 青字:予防保全段階(Ⅱ)

番号	橋梁番号	橋梁名	現地状況写真	損傷状況	損傷状況写真	国交省判定区分(Ⅰ～Ⅳ)				
						2015	2020			
1	408041401	第1花向橋	 側面全景	<ul style="list-style-type: none"> 主桁下面に、中性化による著しいはく離・鉄筋露出が確認された。 横桁に、添架管接続部に施工時の削孔等が原因と推察される欠損が確認された。 床版に、橋面水の浸入、地覆側面からの伝い水によるはく離・鉄筋露出が確認された。 下部構造に、河川の流水や雨水が浸入し、冬季の凍結融解したことによるはく離が確認された。 防護柵、地覆に、車両の衝突等が原因と推察される変形が確認された。 舗装に、車両の通行等によるものと推察される舗装の異常が確認された。 	 主桁(はく離・鉄筋露出):Ⅲ	 下部構造(はく離・鉄筋露出):Ⅲ	主桁	Ⅲ	Ⅲ	
橋梁諸元			 正面全景		所見等	 床版(はく離・鉄筋露出):Ⅲ	 支承:無し	横桁	Ⅱ	Ⅱ
路 線 名			414号線			下部工構造			Ⅲ	Ⅲ
所 在 地			上北郡東北町旭北一丁目			支 承			/	
供 用 年 月 日			不明			そ の 他				
橋 長			4m			橋梁健全度			Ⅲ	Ⅲ
幅員(有効幅員)			4.60m(4m)							
径 間 数			1径間							
上 部 工 形 式			RC桁橋							
下 部 工 形 式			不明							
基 礎 工 形 式			不明							

番号	橋梁番号	橋梁名	現地状況写真	損傷状況	損傷状況写真	国交省判定区分(Ⅰ～Ⅳ)				
						2015	2020			
2	408102201	第一乙供橋	 側面全景	<ul style="list-style-type: none"> 頂版の豆板箇所に、鉄筋露出が確認され、鉄筋の腐食も確認された。 側壁に、広範囲のひび割れ、ひび割れからの滲出(水)が確認された。 防護柵に、経年的な防食機能の劣化、腐食が確認された。 地覆に、浸入した雨水の冬季の凍結融解によるスケーリング、はく離が確認された。 	 頂版(はく離・鉄筋露出):Ⅲ	 底板:Ⅰ	頂版	Ⅲ	Ⅲ	
橋梁諸元			 正面全景		所見等	 側壁(ひび割れからの滲出):Ⅲ	 翼壁:無し	側壁	Ⅲ	Ⅲ
路 線 名			乙供・兵助町線			翼壁			/	
所 在 地 (自)			上北郡東北町膳前地内			周辺地盤				
所 在 地 (至)			上北郡東北町下笹橋地内			そ の 他			/	
供 用 年 月 日			不明			橋梁健全度				
橋 長			5m							
幅員(有効幅員)			7.34m(6.8m)							
径 間 数			1径間							
上 部 工 形 式			RCボックスカルバート							
下 部 工 形 式			-							
基 礎 工 形 式			-							

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

橋梁点検結果一覧表(道路橋定期点検要領)

番号	橋梁番号	橋梁名	頂版 (主桁)	側壁 (横桁)	底版 (床版)	翼壁 (下部構造)	周辺地盤 (支承)	その他	道路橋毎の健全度診断
1	408015601	大浦山橋	I	II	I	I	I	II	II 予防保全段階
2	408020201	202号線橋	I	I	I		I	I	I 健全
3	408020401	204号線橋	II	I	I		I	I	II 予防保全段階
4	408020601	手長橋	I	I	I		I	I	I 健全
5	408021401	第1坂ノ下橋	II	I	I		I	II	II 予防保全段階
6	408021901	第2坂ノ下橋	II			II		III	II 予防保全段階
7	408022401	224号線橋	II			II	I	I	II 予防保全段階
8	408024401	244号線橋	I	I	I		I	I	I 健全
9	408030101	駅東通橋	II			II		II	II 予防保全段階
10	408031201	リヲ前橋	I	I	I		I	I	I 健全
11	408031301	313号線橋	I	I	I		I	I	I 健全
12	408031401	314号線橋	II	II	I		I	I	II 予防保全段階
13	408031901	319号線橋	I	II	I		I	II	II 予防保全段階
14	408032001	320号線橋	II	I	I		I	I	II 予防保全段階
15	408032101	321号線橋	II	II	I		I	I	II 予防保全段階
16	408032301	323号線橋	II	II	I		I	I	II 予防保全段階
17	408034701	347号線橋	II	II	I	I	I	I	II 予防保全段階
18	408040301	403号線橋	II			II		II	II 予防保全段階
19	408040501	405号線橋	II			II			II 予防保全段階
20	408041301	413号線橋	II	I	I	I	I	II	II 予防保全段階
21	408041401	第1花向橋	III	II	III	III		II	III 早期措置段階
22	408041601	長沼1号橋	I	I	I	I	I	II	I 健全
23	408043001	旭町1号橋	II	I	I	I	I	II	I 健全

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

橋梁点検結果一覧表(道路橋定期点検要領)

番号	橋梁番号	橋梁名	頂版 (主桁)	側壁 (横桁)	底版 (床版)	翼壁 (下部構造)	周辺地盤 (支承)	その他	道路橋毎の健全度診断
24	408043201	旭町2号橋	I	I	I	I	I	II	I 健全
25	408043301	旭町3号橋	II	II	I	I	I	I	II 予防保全段階
26	408043401	旭町4号橋	I	I	I	I	I	II	I 健全
27	408043701	旭橋	II	II	I	I	I	II	II 予防保全段階
28	408050301	第1蛭沢橋	II	II	I	/	I	I	II 予防保全段階
29	408051401	514号線橋	I	I	I	/	I	I	I 健全
30	408051901	519号線橋	I	II	I	/	I	I	II 予防保全段階
31	408101901	第二乙供橋	II	II	I	/	I	II	II 予防保全段階
32	408102201	第一乙供橋	III	III	I	/	I	II	III 早期措置段階
33	408102401	第二舟ヶ沢	II	II	I	/	I	II	II 予防保全段階
34	408102402	舟ヶ沢橋	II	/	/	II	/	II	II 予防保全段階
35	408200101	柵橋	I	I	I	/	I	I	I 健全
36	408200201	美須々橋	II	II	I	I	I	I	II 予防保全段階
37	408201701	塔ノ沢橋	II	I	I	I	I	II	II 予防保全段階
38	408202202	第二田ノ沢橋	I	II	I	/	I	I	II 予防保全段階
39	408301901	湯沢1号橋	II	/	I	II	/	/	II 予防保全段階
40	408313301	鷺ノ沢橋	/	/	II	II	/	II	II 予防保全段階